

倉橋惣三氏著

幼稚園雜誌

東京市日本橋區大傳馬町二丁目

内田老鶴圃

振替東京一三三五六番
電話浪花一三三五六番

- ◆四六判特製美本國入
◆定價金貳圓五拾錢
◆送料金拾八錢
◆紙數五百二十餘頁

教育の理論を説いた書は多い、方法を教へた書は更に多い。しかし教育の心を語つた書は少ない。とけわけて眞に幼児の生活に觸れた書は更に少ない。現代の日本が生んだ唯一の幼児教育の權威たる著者は、永くお茶の水の幼稚園の主事として令名噴々たる人、本書は著者が多年幼児の間に在つて體得した獨自の感想と考察とを述べて、幼兒の生活を中心とした人間教育の眞意を味到せしめんが爲めに、教育者と家庭の母とに贈つたものである。或は詩趣に充ちた感想文があり、教育の理想國を描いた創作があり、或は著者の溫容を彷彿せしむる講話があり紀行觀察録がある。豊かなる興味と深き感銘と清き教訓とは、そのまゝ著者の心より讀者の胸へ流れ渡つて盡きないものがあらう。

◇本書内容目次◇

さ▽自然との一致▽日光の子ども▽國

家のために▽子どものしもべ▽うるほ
ひ▽まこと▽一點の殺齋味▽一人の尊

嚴▽布袋讀▽親しむ心▽新らしみ▽お

正月▽寒風▽春が来る▽外へ外へ▽六

月の野へ▽うるほへ▽夏やすみ後▽秋

が来た▽幼稚園の焼跡に立ちて▽お茶

の大災と幼児教育の行啓を迎へまつりて

▼森の幼稚園——1 森の先生 2 ガーデ

[illegible]

▽夏子。

幼稚園の生活——幼稚園は如何なる環境で

▽幼稚園を終了する児童達に▽お子さ

んを初て幼稚園に送る方に▽家庭と幼

from

◆ 幼児に聴かせるお話

100

萬國

◆幼稚園保育要目

倉橋惣三先生序
日本幼稚園協會編

定價	參圓八拾錢	送料	拾八錢
定價	壹圓五拾錢	送料	拾貳錢

[illegible]